

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書

海老名市農業委員会会長 殿

令和〇〇年〇〇月〇〇日

例

譲受人氏名 株式会社〇〇〇〇
代表取締役 海老名 次郎
譲渡人氏名 海老名 太郎

印

印

複数人の
場合

下記のとおり転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定し(移転し)たいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。

記

1	当事者の住所等	当事者の別	氏 名			住 所			連絡先電話	
		譲受人	株式会社〇〇〇〇 代表取締役 海老名 次郎			〇〇市〇〇二丁目〇〇番〇〇号			〇〇〇-〇〇〇〇	
		譲渡人	海老名 太郎			〇〇市〇〇一丁目〇〇番〇〇号			〇〇〇-〇〇〇〇	
2	土地の所在等	土地の所在地番	地 目		面積(m ²)	土 地 所 有 者		耕作者		
			登記簿	現況		氏 名	住 所	氏 名	住 所	
		海老名市〇〇字〇〇	175番1	田	田	991m ²	海老名 太郎 〇〇市〇〇一丁目〇〇番〇〇号	海老名 太郎	〇〇市〇〇一丁目〇〇番〇〇号	
		海老名市〇〇字〇〇	175番2	田	田	991m ²	海老名 太郎 〇〇市〇〇一丁目〇〇番〇〇号	海老名 太郎	〇〇市〇〇一丁目〇〇番〇〇号	
		以下余白								
3	権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定、移転の別		権利の設定、移転の時期	権利の存続期間	そ の 他			
		所有権	移転・設定		〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇年〇〇月〇〇日から 永年間				
4	転用計画	転用の目的	住宅用地			開発許可を要しない転用行為にあっては 都市計画法第29条の該当号			号	
		転用の時期	工事着工時期		〇〇年〇〇月〇〇日	工事完了時期	〇〇年〇〇月〇〇日			
		転用の目的に係る事業又は施設の概要	専用住宅〇区画 木造2階建て 〇棟							
5	転用することによって生ずる附近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	排水設備等を完備し、周辺農地・作物等に被害を及ぼさないよう注意します。								

記載要領

(1) 氏名を自署する場合には、押印を省略することができます。

(2) 関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。

(3) 譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」等とし、届出書の1の欄には「別紙記載のとおり」と記載し、その別紙には当事者の氏名、印、住所、職業が当事者の別ごとに分かるように記載して下さい。

(4) 届出に係る土地が多く、届出書の2の欄に記載しきれない場合には、同欄に「別紙記載のとおり」と記入し、別紙に同欄の様式で記載してください。

(5) 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類の、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。

下記事項について該当するところに○印を記入してください。

転用する農地の他法令等との関連について	1 生前一括贈与の適用	(うけている・ <u>うけていない</u>)	4 生産緑地の指定	(うけている・ <u>うけていない</u>)
	2 相続税納税猶予の適用	(うけている・ <u>うけていない</u>)	5 その他の指定 ()	(うけている・ <u>うけていない</u>)
	3 農業者年金経営移譲の適用	(うけている・ <u>うけていない</u>)		

譲受人、譲渡人が複数の場合

例) 海老名二郎持分2分の1を

〔 海老名二郎持分4分の1
海老名三郎持分4分の1 〕

に所有権を移転する場合

譲受人氏名	海老名一郎	持分2分の1	㊞	} 転用後の全員の所有者
	海老名二郎	持分4分の1	㊞	
	海老名三郎	持分4分の1	㊞	
譲渡人	海老名一郎	持分2分の1	㊞	} 届出時の全員の所有者
	海老名二郎	持分2分の1	㊞	

届出により変更のない人でも記載する

※他の欄も含め別紙に記載する場合は、規定の届出書と別紙に

届出人全員の契印を押してください。

